

お 知 ら せ

ち く ご おおぜき

こうずい じ

筑後大堰では洪水時（ゲート全開）の操作を実施しました

1. 概要

筑後大堰では、台風10号の接近に伴う降雨の影響により、筑後大堰地点の河川流量が増加したことから、洪水を安全に流下させるため、令和6年8月29日（木）15時10分よりゲートの全開操作を実施しました。その後、筑後大堰地点の河川流量が減少したことから、筑後大堰の上流水位を一定に保ちつつ塩水遡上を防止し、水道用水等の安定取水を確保するため、8月30日（金）6時50分にゲートの全開操作を終了しました。

なお、今回のゲート全開操作は昭和60年4月の運用開始より、146回目（今年度は3回目）となります。



2. 状況

【雨量状況】※速報値

堰地点累計雨量：160mm

（8月28日（水）13時から8月30日（金）9時まで累計）

ゲート全開操作時の筑後大堰
（上流から下流を望む）

【河川水位状況】※速報値

ゲート全開操作実施中における

令和6年8月29日17時撮影

堰地点での水位 T.P. +3.63m（8月29日（木）19時10分）（堰地点水位 T.P. +3.43m）

【操作状況】

全開操作開始：8月29日（木） 15時10分

全開操作終了：8月30日（金） 6時50分

※速報値については、今後変更することがあります。

※T.P.とは、全国の標高の基準となる海水面の高さである東京湾平均海面（Tokyo Peil）を表します。

筑後大堰の管理状況は、筑後大堰のホームページや携帯端末（スマートフォン・iモード等）でご覧になれます。

・筑後大堰のホームページは、
<https://www.water.go.jp/chikugo/coozeki/>

・現在のゲート状況は、
携帯端末（スマートフォン・iモード等） <https://ckgcoozeki.jp>



水がささえる豊かな社会



独立行政法人
水資源機構

令和6年8月30日
独立行政法人水資源機構
筑後川下流総合管理所

発表記者クラブ

久留米市政記者クラブ

佐賀県政記者クラブ

問い合わせ先

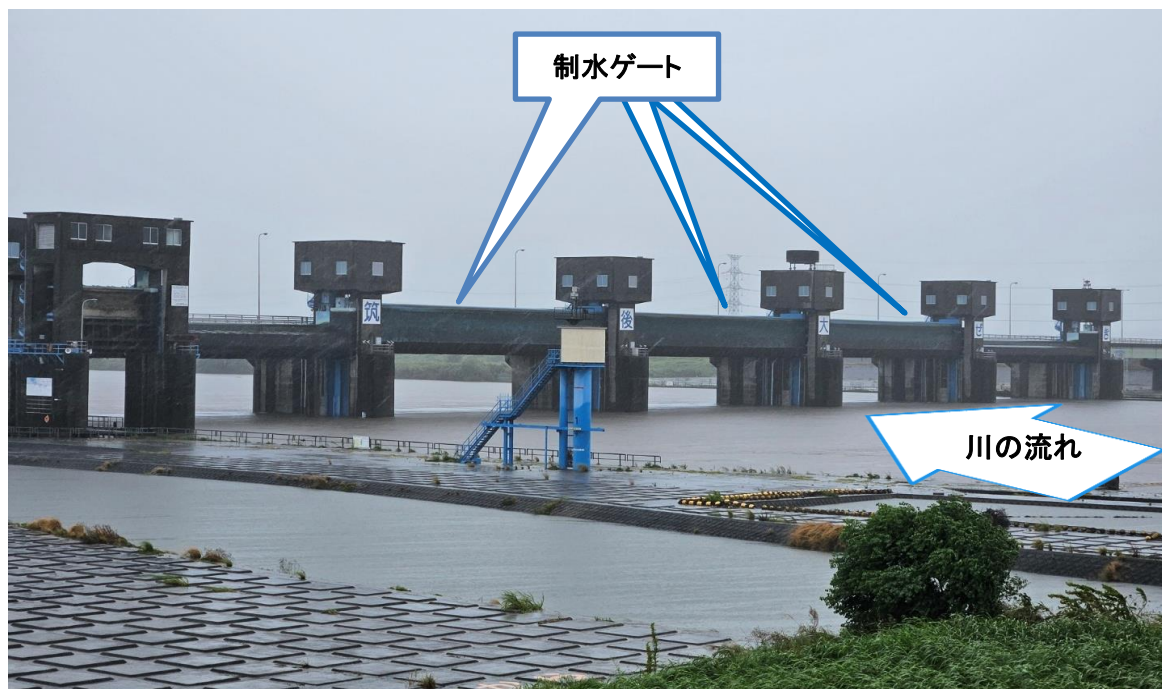
○独立行政法人水資源機構 筑後川下流総合管理所

総務課長 横川（よこかわ）

住 所：福岡県久留米市安武町武島1063-2

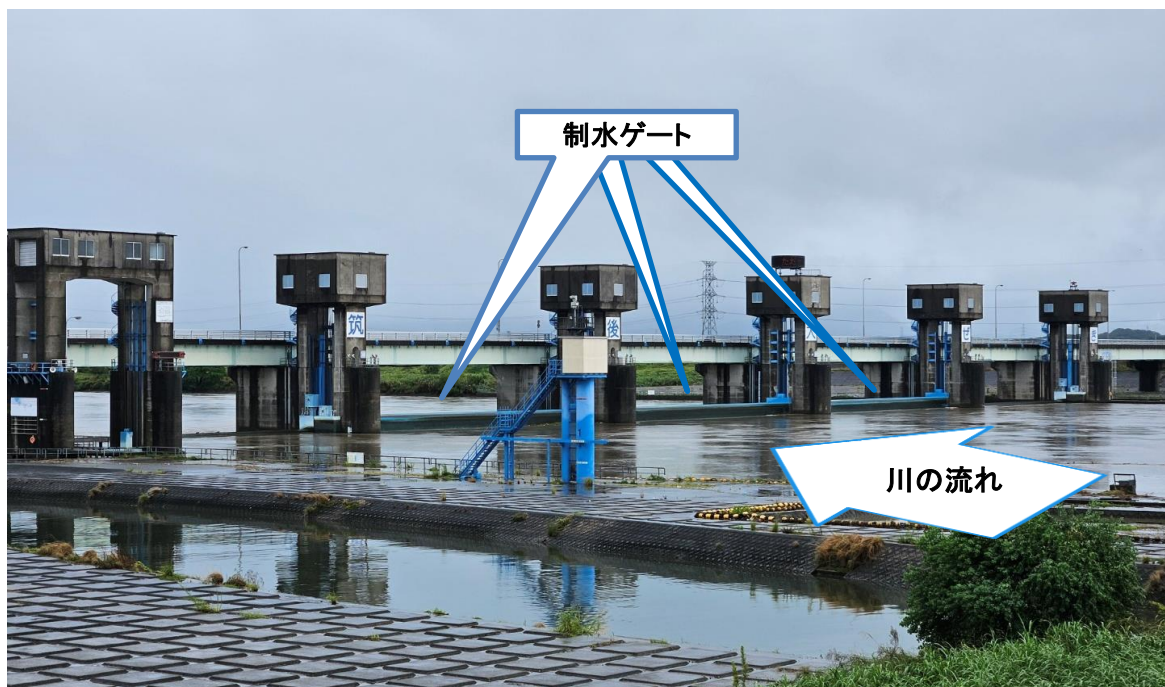
電 話：0942（26）4551

[参考] ゲート全開操作中と終了後の筑後大堰



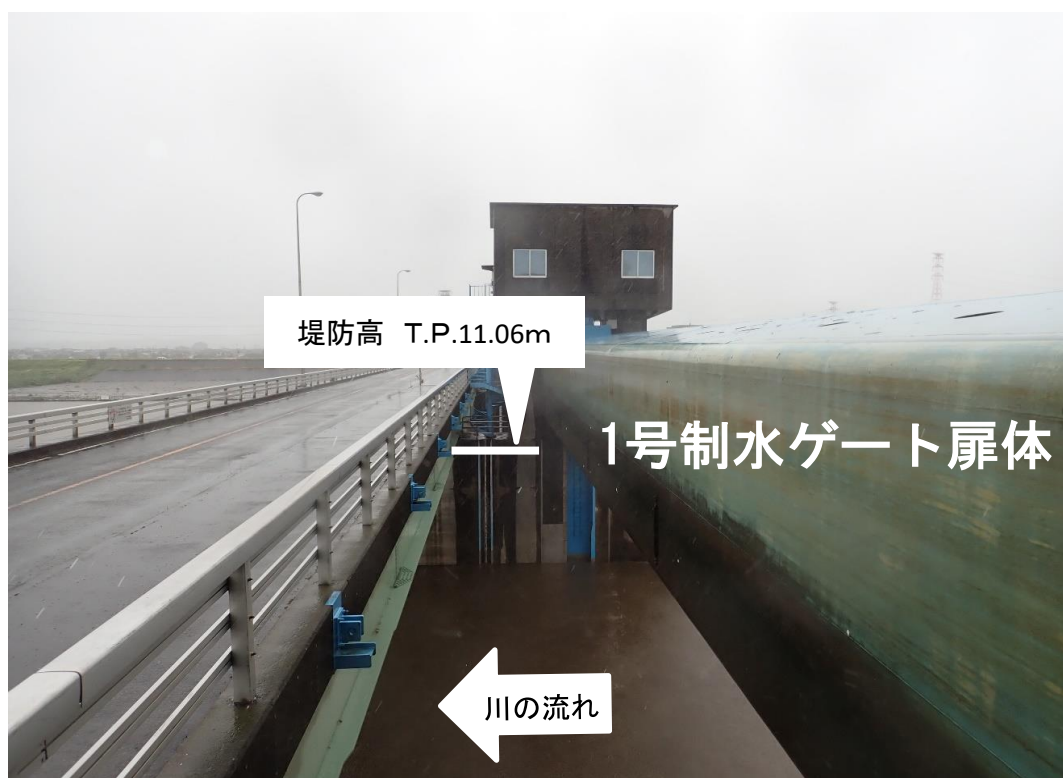
ゲート全開操作開始後の筑後大堰
(左岸上流側から筑後大堰を望む)

8月29日17時撮影



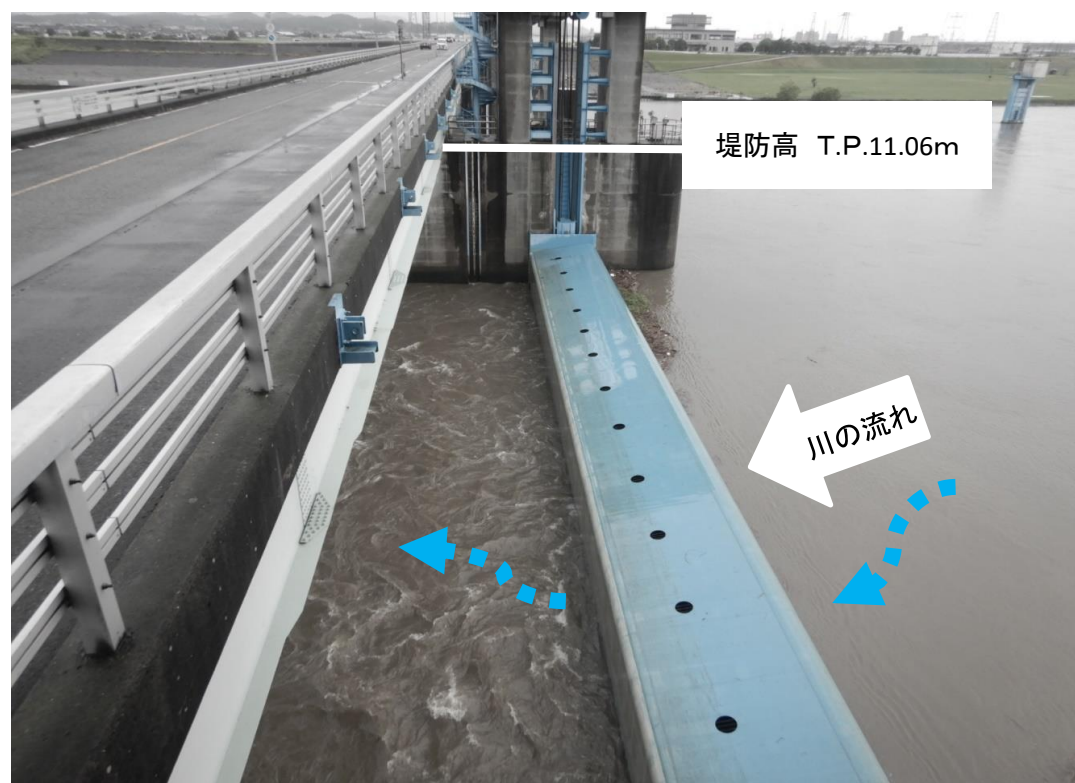
ゲート全開操作終了後の筑後大堰
(左岸上流側から筑後大堰を望む)

8月30日10時撮影



ゲート全開操作開始後の筑後大堰
(1号制水ゲートを左岸から右岸方向に望む)

8月29日17時撮影

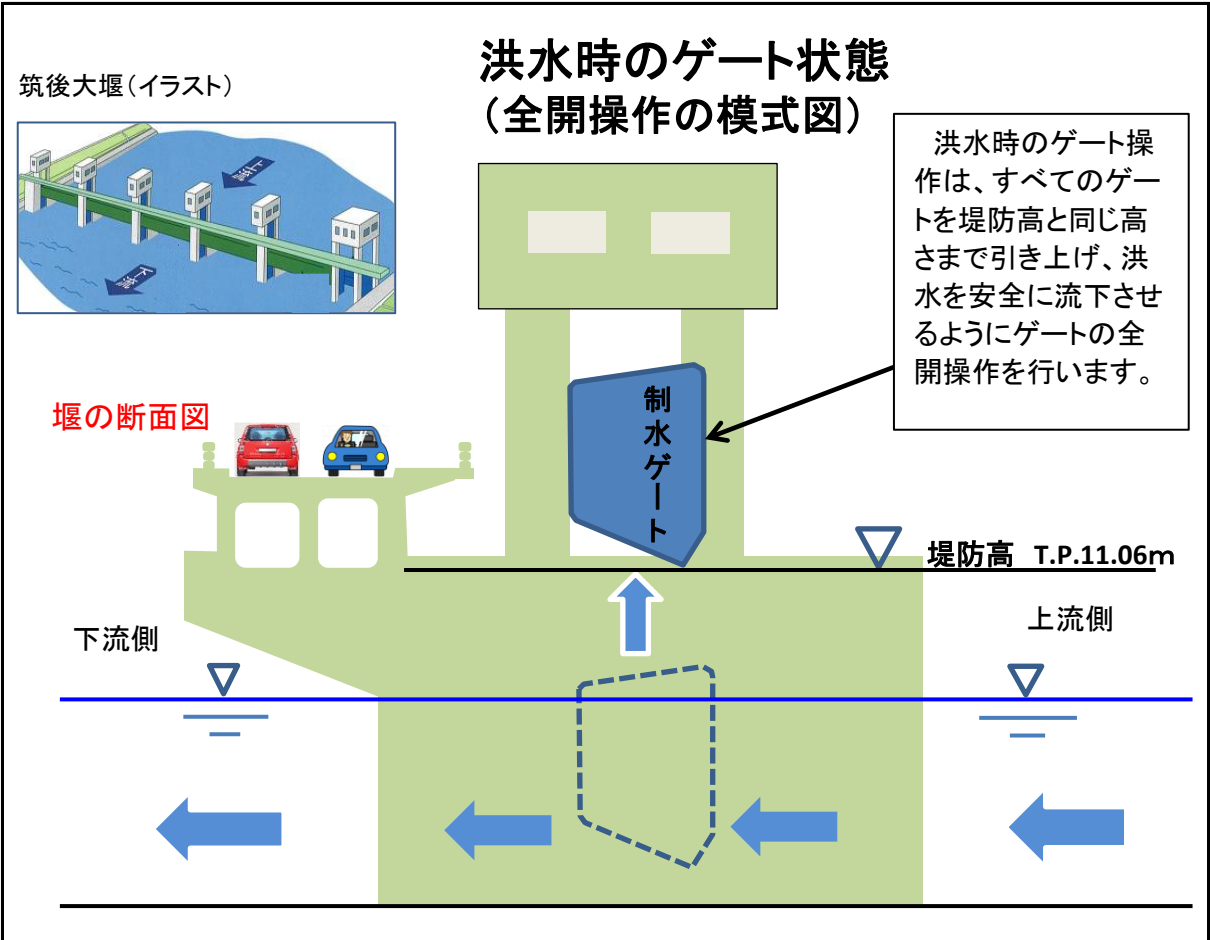
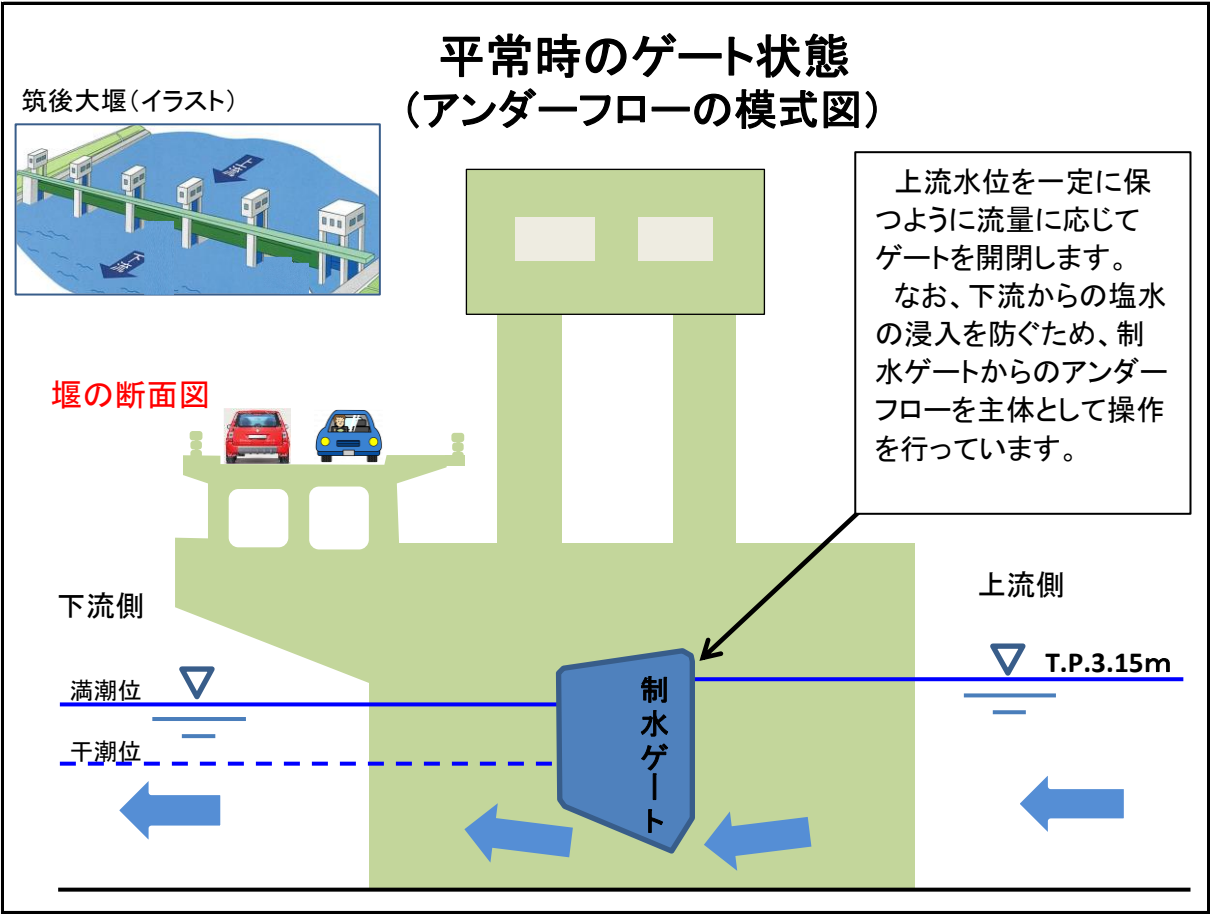


ゲート全開操作終了後の筑後大堰
(1号制水ゲートを左岸から右岸方向に望む)

8月30日10時撮影

※ゲートを着水させ、ゲートの下から放流(アンダーフロー)しています。

参考資料



※ 堰の断面図は筑後大堰管理所側(左岸側)より見たものです。